



カワセミハウス通信 30 号



カワセミハウスシンボル
こもれびくん©蟹江杏

2024 年 8 月

日野市立カワセミハウスは、日野市を象徴する緑と清流に包まれた黒川清流公園のすぐ近くにある、人と人をつなぎ「プラスアルファ」を生み出す場所です。

《だれでも気軽に来られる、居心地の良い居場所づくりを目指しています！》

カワセミハウスの講座・イベント・活動《概ね 8 月～10 月》

オオブタクサ引き抜き大作戦 2024

カワセミハウス協議会主催の
オオブタクサ引き抜き大作戦が
2024 年 6 月 1 日(土)に開催されま
した。

▶こもれびの道から急斜面へいどみました。



6 月 1 日「オオブタクサ引き抜き大作戦」に初めて参加させて頂きました。以前、研修の課題で日野市について調べたことがありました。都心にも近い日野市には豊かな自然が残っていて、丘陵地があり、台地があり、川や用水路、湧水も多いことを知りました。私も日野市民として十年以上暮らしていますが、最近は自然と触れ合うことが減っていることを感じました。目の前でヘビを見るなんてビックリでした！

私が勤める地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆様の暮らしを支える相談窓口です。高齢になると家に引きこもる方も増えてしまいますが、身近にあるこの自然と触れ合うことで、心も体も健康な生活を送れるようになるのではないかと感じました。カワセミハウスでも多くの活動が行われていますが、私たち地域包括支援センターでもこの豊かな自然を生かした高齢者支援の取り組みが出来ないものか考えて行きたいと思います。

オオブタクサの見分けは難しかったですが、地域の方々との触れ合いもあり、本当に楽しい時間となりました。これからの行事にも是非参加させて頂きたいと思います。ありがとうございました。

日野市地域包括支援センターすてっぷ

小林義之



▲ 皆様大変お疲れさまでした。

みんなの環境セミナー「駅のツバメ」

5 月 19 日(日)開催 「みんなの環境セミナー」
はカワセミハウスの独自企画です。



▲ 豊田駅近くのツバメ

公募の 14 名(大人 10 名、子ども 4 名)が参加されました。講師は日野の自然を守る会で「銀座のツバメ」著者の金子凱彦さんです。豊田駅北口周辺のツバメの巣を 8 か所見て回り、豊田駅連絡所の人口巣やマクドナルド横の巣では大きくなったヒナを見ることが出来ました。ファミリーユ京王の巣は、巣作りを初めてすぐの頃、ビルの管理者に巣をすべて落とされてしまい、カワセミハウスに市民の方からツバメを心配する声が寄せられました。このため、カワセミハウスや市民からビル管理者に巣を落とさないように働きかけをして何とか持ち直し、この日は無事抱卵しているのを観察することができました。第一ビルでは小さいヒナがいる巣も観察できました。講師の金子さんから、なぜツバメが長い旅をして日本にやってくるのか、なぜ人の近くに巣をつくるのか、など、知っているようで知らないツバメのお話もたくさん聞く事ができました。

カワセミハウス 村岡明代

みどりワクワクチームの活動

カワセミハウス協議会環境分科会に参加する団体の活動をご紹介します。



▲▼ オクトーバーフェストで
スウェーデン・トーチコーナー
を出店（2023年10月）



みどりワクワクチームは、2020年に環境基本計画みどりグループ有志により派生した任意団体です。日野市内のみどりを、人と自然が調和する里山として保全し、かつ適正に管理活用することを目指しています。そのために、日野市内の緑地にある資源を見出し、多様な価値を引き出していくための活動を進めています。

このような緑地の活用を進めるために、緑地で発生した木を有効活用する活動を開始しました。里山の樹木は、昭和初期までは、生活のために燃料や用材として使われてきました。しかし現在、市内の雑木林は、使われなくなったコナラ・クヌギなどの木が大きくなりすぎて台風の被害で倒れたり、ナラ枯れなども出てきています。そこで、現代の活用方法としてスウェーデン・トーチがアイデアの一つとして挙がりました。伐採したら処分費が掛かりますが、スウェーデン・トーチとして使うことで、アウトドアブームにもマッチした活用ができると考えています。

みどりワクワクチームでは、市内の雑木林の市民団体と連携しながら、活動の過程で出てきた材を提供してもらい、これをスウェーデン・トーチに加工し、販売する流れを作りつつあります。販売を緑化協会にお願いし、この売上の一部を活動団体の活動費に還元し、活動に役立ててもらおうと考えています。その仕組みについて、2024年年明けから緑化協会とともに話し合いを重ねて実行に向けて進めてきました。この仕組みを実現するために日野市も入れた覚書を作成するところまで来ました。市の所でストップしていて待ちの状態です。また、カワセミハウスとも協力しながら、スウェーデン・トーチや木で制作したモノの開発や普及を進めていく予定です。

みどりワクワクチーム 中西由美子

里山耕房くらさわ

カワセミハウス協議会に参加する団体の活動をご紹介します。

私たちは、東豊田3丁目にあります障害者福祉施設、特定非営利活動法人やまぼうし 里山耕房くらさわです。日頃は地域のみなさまに大変お世話になっております。私たちの活動は、日中に障害のある方たちが通われて、それぞれが得意な農作業、ポスティング、手芸をやっていきます。元々は、くらさわ地区で日野市とのパートナーシップ協定で里山保全のために畑をやっていましたが、今は東豊田で活動をしています。



△畑での活動風景(玉ねぎ収穫)



▽カワセミハウス
公園清掃



◀ヤギのアイドル
『さくら』ちゃん

少しメインの作業である農作業について話をさせていただきます。農作業の活動場所は、八王子市堀之内ユギムラです(ユギムラ牧場をグーグルで検索すると出てきます)。畑では、お隣の畜産農家さんからいただく牛糞を堆肥にして使い、さらに無農薬で野菜を育てています。畑を耕すのは機械を使いますが、除草剤を使いませんので、これからの暑い季節は草も旺盛に育つため草取りが大変です。そのような中でもみなさん元気で活動しています。私たちが育てた野菜は、おいしいですよ～。写真のヤギは、毎日お世話をしている「さくら」です。なお、カワセミハウス 公園清掃も請け負っています。

地域のみなさま、これからもよろしく願いいたします。

里山耕房くらさわ 柳原勝広

黒川清流公園における水路(あずまや池出口)での湧水量測定結果(2024 年 4 月～6 月)につきましては、4 月と 5 月が欠測だったため掲載できず、6 月の数値につきましては次号に掲載します。

ホタルのゆうべ



▲ 室内でホタルの講義

6 月 15 日(土)開催 環境分科会・見て聞いて知ろう・くろかわシリーズ「ホタルのゆうべ」

講師に日本ホタルの会理事の後藤洋一さんをお招きし、前半は室内でホタルのお話、後半は黒川清流公園でホタルが光る様子を観察しました。お天気が微妙でしたが、何とか雨も降らず、公園内の湧き水の流れ数か所で、草木にとまって光るホタルや飛びながら光るホタルを観察することができました。清流広場ではホタルが手の届くところまで飛んできて、間近にホタルを見ることができて子どもたちは大興奮でした。参加者は 18 名(大人 11 名、子ども 7 名)で、アンケートでは「ホタルを見るのは初めてだったので、実際に目で見ることができてとても感動した」「環境についてや先生のホタルにまつわるエピソードもおもしろかった」「いっぱいホタルがみられてよかった」「このような機会がないと見られないのでぜひ今後も続けてください」といった声が聞かれました。

また、この講座は毎回大変人気のため、今回も申し込みを原則 WEB 申込(困難な方は窓口申込も可)で抽選としました。定員 15 名に対し申込数は 135 名(59 組)で 9 倍の倍率でした。

カワセミハウス 村岡明代

TOPIC

黒川清流公園で見られる夏の花

『ヤマユリ』(山百合)

ユリ科 ユリ属 多年草 花期 7～8 月

分布 本州(近畿地方以北)山地や丘陵の林のふちや傾斜地などに生える。

花は直径 20 センチ以上あり、強い芳香がある。日本特産のユリ。神奈川県

の県花になっている。

㊦ 〈黒川清流公園では、大池手前のトイレ設置場所北側、東豊田緑湧会の方々が保全している地域の柵の中に見られます。〉



▲ ヤマユリ

『ウバユリ』(姥百合)

ユリ科 ウバユリ属 多年草 花期 7～8 月

分布 本州(関東地方以西)四国、九州。山野の湿った草地や林のなかに生える。

茎の上部に長さ 12～17 センチの緑白色の花が横向きに咲く。花はユリに似ているが葉は大きく異なる。

花が満開になる頃には葉が枯れてくる事が多いため、葉が無い、歯のない「姥」にたとえて名付けられた。

㊦ 〈黒川清流公園では湧き水池から大池までの間の園路に見られます。〉



▲ ウバユリ

『キツネノカミソリ』(狐の剃刀)

ヒガンバナ科 ヒガンバナ属 多年草 花期 8 月

分布 本州～九州。山野に生える。

葉は早春に伸びだし、夏になると枯れる、白みがかった葉をキツネの剃刀にたとえた名前。

8 月頃から花茎が伸びて高さ 30～50 センチになり、濃いオレンジ色の花が咲く。

㊦ 〈黒川清流公園ではあずまや池付近と、わきみず池西側で見る事が出来ます。わきみず池西側には解説パウチ有り〉



▲ キツネノカミソリ

カワセミハウス 立川絹代

各種活動等の報告

集会室の利用団体様が
発行した写真集の紹介



とよだ写真塾写真集
発行団体様

毎月カワセミハウスの集会室を利用されている団体“とよだ写真塾”の皆様がこの度「とよだ写真塾写真集 創立 10 周年記念」を発行されました。カワセミハウスにも 1 冊寄贈して頂いております。よろしかったらご覧ください。

黒川マイスター講座と黒川マイスターの活動報告

4/6(土) 黒川マイスター会議、公園散策、ヤマホトトギス保護柵内の草刈り
4/17(水) マイスター、ウマノスズクサ保護柵内の草刈り等
5/25(土) 今年度で第 7 期目となる令和 6 年度黒川マイスター講座(初回)が開講
6/15(土) 令和 6 年度黒川マイスター講座(第 2 回)
午前の講師に鶴田大三郎さん(水生昆虫研究家・元日野市職員)をお招きし「黒川清流公園の水生昆虫」、午後の講師に関根孝子さん(日野の自然を守る会)をお招きし「黒川清流公園の昆虫」について学ぶ。両講座とも室内での講義後、黒川清流公園で水生昆虫や昆虫を観察。

環境分科会の活動報告

4/13(土) 第 1 回会議：活動報告、2024 年度のイベント予定等々
6/2 日(日)～6/22(土) カワセミハウス環境パネル展開催
(市内で環境活動を展開する 22 団体のパネルを展示)
6/15 日(土) 見て聞いて知ろう・くろかわシリーズ「ホタルのゆうべ」

カワセミハウスの企画開催イベントの報告

5/19 日(日) みんなの環境セミナー「駅のツバメ」開催しました。

お知らせ

2024 年度第 16 期市民環境大学の後期講座は 10/3(木)から開講します。

黒川マイスター講座

- ・8/24(土) ひょうたん池清掃
- ・9/21(土) 公開講座「トコロジストになろう!!」

カワセミハウス環境分科会の 11 月までの予定

- ・8/4(日) 観察会「川の生きものをさがそう！」
- ・8/18(日) 藍の生葉で型染めをしよう
- ・11/30(土) セミナー「はじめての昆虫食」

黒川かわせみサロンの 9 月・10 月・11 月の開催予定日は次のとおりです。

①9/3(火)、②10/1(火)、③11/12(火)

学生団体 C-plant による「まるっと」の 9 月・10 月・11 月の開催予定日は次のとおりです。

①9/15(日)、②10/6(日)、③11/10(日)

実践女子大学須賀ゼミによる 9 月・10 月・11 月のイベント開催予定は次のとおりです。

- ・くらし工房 ①9/16(月)祝、②10/22(火)、③11/19(火)
- ・布川ファーマーズマーケット ①10/12(土)

カワセミハウス協議会

6 月 1 日(土)に開催されましたカワセミハウス協議会主催の「オオブタクサ引き抜き大作戦」は、晴天に恵まれ大変多くの方々に参加頂きました。ありがとうございました。

2024 年度の「オクトーバーフェスト」は、メインイベント日を 10 月 12 日(土)に、展示開催期間を 10 月 6 日(日)～10 月 19 日(土)として開催を予定しております。

2024 年度第 3 回カワセミハウス協議会は、11 月 30 日(土)に開催されます。



日野市立カワセミハウス

住所：〒191-0052 日野市東豊田 3-26-1

電話／FAX：042-581-1164

メールアドレス：

kawasemihouse@jcom.zaq.ne.jp

開館時間：9：00～21：30

休館日：毎週月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合はその翌日)



アクセス：JR 中央線、豊田駅から徒歩約 7 分
※駐車場はございません。

カワセミハウスの最新情報



X (旧 Twitter)



ID : hino_Kawasemi

◆カワセミハウス HP

URL

<http://www.city/hino.lg.jp/kawasemihouse/index>

